

# 週報

国際ロータリー・テーマ

夢をかたちに



Vol.42 第2053回例会／第2054回例会

2008.11.20／11.26

今年度会長テーマ

(あい)に感謝 そして 実践しよう  
ロータリーの志魂(こころ)

## 第2053回例会

■司会：  
石山例会運営委員



■お客様紹介：  
樺澤パスト会長

◆ゲスト：  
津久井RC 山本芳昭様



## 会長報告

町田会長

### 朝の出来事

久しぶりに小田原に仕事に行くために電車に乗って驚いた。電車の中で異様な臭いを漂わせてハンバーガーにむしゃぶりついている女性の二人、そしてよく観察すると若い女性の5割ぐらいが携帯電話に向かって文字を打っているし、2割は熱心に手鏡を覗き込んでアイシャドーを書いたり、頬をパタパタとはたいて化粧をしている。昔は人前に出る前に化粧は済ましておくのが大和撫子のたしなみであったと思う。対照的にさすがに男は電車の中でシェーバーで髭を剃っている者は居なかったが、男子は女子に比べて気が弱いのかと思ったりした。たしかに、化粧とは顔や手足を人工的に美しく装うことで身だしなみとして、身を綺麗にしておく心がけなのであるが、昔はおめかしという言葉があったが、今は死後であるようだ。色々考えたが、人前で、しかも電車の中でほっぺを叩いて周りの人に化粧粉を振りまいて迷惑を考えず化粧をする姿は自分の素顔の醜さを肯定し、その上でどう化けてやるかと実行するとは、私は隣に座っていて呆れて何もいえないかつ、この行いを素直に受け止められないことは、古い人間になりつつあるのかと、寂しく気が滅入った一日であった。こんな事が当たり前になってくるのかと思うと、



■点鐘：町田会長

■入会式：土田士朗様

■紹介者：嶋田会員



ロータリーに以前からお誘いを受けてまして再び入会することとなりました。以前から顔見知りの皆様ばかりです。嶋田様他皆様に熱心に誘われました。まずは例会を休まないようにしたいと思います。ロータリークラブのこと、あまり分かっていない所もあります。どうぞよろしくご指導お願いします。

■合唱：ロータリーソング  
「日も風も星も」

◆ソングリーダー：  
村田会員



■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所  
〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／高橋 眞 田中 重義

■事務所／〒189-0013  
東京都東村山市栄町3-5-1ハイムむさしの101  
TEL 042-393-7500

日本人はいったい何処に行くのか。  
そこで一句。

スッピンで 我が子を抱けば 泣きやまず  
こんな母親がこれからは増えるのではと、危惧の  
念を抱いたが皆様はどうお思いになるのでしょうか。

## ■ 幹事報告

### 相羽幹事

■東京秋川RC：  
第4回多摩分区連絡会の  
案内の受理  
2008年12月13日(土)  
16:00～  
於 寿庵 忠左衛門



■青少年交換委員会：  
第5回派遣予定学生オリエンテーションの  
お知らせについて  
2008年12月12日(金) 14:00～15:00  
於 国立オリンピック記念青少年総合センター

■例会変更：  
東京秋川ロータリークラブ  
11月27日(木)→26日(水) 福生RC40周年式典  
12月18日(木)→19日(金) クリスマス例会に振替

■回覧：「友」インターネット速報 No.359

## ■ 出席報告

### 吉川例会運営委員

在籍会員数	出席	免除	欠席	出席率
43	34	2	6	84.62

■前々回メイクアップ  
修正後前々会欠席：1名

■前々回出席率  
メイクアップ修正後：  
97.3%

■前々会メイクアップ者：なし



## ■ ニコニコBOX

### 肥沼例会運営委員



◆会員誕生日：  
中丸会員、北久保会員  
村田会員、田中会員

◆令夫人誕生日：  
北久保会員

- ◆日時会員：土田さんお待ちしております。
- ◆嶋田会員、當麻会員：  
ようこそお待ちしております。仲間としてロータリーライフを楽しみましょう。
- ◆溝井会員：恥ずかしながら、久しぶりに出席できました。
- ◆相羽幹事：土田さん入会おめでとう。ロータリーライフ楽しんで下さい。
- ◆中丸会員：嶋田さん、本日はよろしくお願い致します。
- ◆戸澤会員：今日は例会が終わってから都内へ行きます。溝井さんに送ってもらいました。
- ◆野澤会員：土田さん入会おめでとう。ロータリーライフ楽しんで下さい。
- ◆北久保会員：  
土田さん入会おめでとうございます。写真ありがとうございます。
- ◆石山会員：写真ありがとうございます。
- ◆金子会員：土田さんお待ちしております。楽しくロータリーをやりましょう。よろしく。
- ◆木下会員：土田さん入会おめでとう。ロータリーライフ楽しんで下さい。

本日のニコニコ合計： 45,000円  
累計： 784,614円

## ■ 委員長報告

■當麻地区ロータリー  
情報委員長

「決議23-34」の全条を、「ロータリー章典」及び、「手続要覧」に明記するよう国際ロータリー理事会に要請する件



国際ロータリー理事会は、「社会奉仕に関する1923年の声明」全文を歴史的文書として保存するだけでなく、決議23-34の全条を「ロータリー章典」及び「手続要覧」に明記、収録することを議題とし、審議することを要請する。何故なら決議23-34は「綱領に基づく諸活動に関するロータリーの方針」であることから分かるように単に社会奉仕だけで



なく、ロータリーの全ての奉仕活動の指針となるものです。従ってこれを保存することは、いや、失うことはロータリーの全ての活動の指針を失うことを意味します。以上、上記「建議案」をR I理事会に請願するものである。

以上の内容で建議案を提出しました。

#### ■野村地区ロータリー財団委員

##### ◆11月1、2、3日

沖縄での地区のロータリーアクト会議に野澤さんと一緒に参加してきました。

##### ◆11月14日

未来の夢計画会議、ロータリー財団100周年を迎えるにあたり、動きがございますので後日報告させていただきます。

##### ◆11月19日

福生中央R Cで地区の財団委員として地区の財団の卓話を行ってきました。



#### ■田中ゴルフ部部长、クラブ管理副委員長

①週報3ヶ所間違がありました。訂正させていただきます。お詫び申し上げます。すみませんでした。

※訂正版は当クラブホームページよりダウンロード(プリントアウト)いただけます。

②11月26日福生R C創立40周年記念式典

東村山駅ロータリーより、13:30よりバス出ますので、利用されます方の確認をお願いします。

③12月8日東村山R C親睦ゴルフ、13名の参加を頂きましてありがとうございます。5組予約していますので、より多くの皆様の参加よろしくをお願いします。



## ■卓話

■卓話者紹介：  
中丸プログラム委員長



昭和13年1月18日生、嶋田憲三です。日支戦争後1年、人口が多くなった1年前の出生者です。(11年生まれは5クラス、12年生まれは6クラス)

■卓話者：嶋田憲三会員



東村山の人口は約12000人を超え、1580世帯ほどでした。

昭和17年4月に町制が施行され、人口は12713人、1630世帯、農地811ha、自作地481ha、小作地331ha。13年4月より17年4月まで祖父の嶋田憲三郎が村長を務める。初代の町長として名前が残っている。名前の由来は祖父の上二文字をもらったものである。

昭和19年5月に時の総理大臣の東條英機が食糧増産の成果を見るためにうちの畑を視察に来る。大麦小麦の穂場を見る。終戦に近づいているこの頃、さつまいもや馬鈴薯の増産が盛んに行われ戦後もその態勢が行われ続けた。

昭和20年に東京都内からの牛の疎開が行われる。久米川牧場があり、その関係で5、6軒の農家の人が飼育を始める。米騒動があり、米屋が襲撃を受けたりしていた。

昭和22年農地解放が行われる。当時最高の2町3反の田畑が持った。小作地が1反約200円で開放。田25ha、畑658ha、合計684haが農地であった。

昭和23年、当時牛1頭30000円、畑1反30000円であった。今日のような状態になるとは誰一人考えた人は居なかったと思います。いかに現金収入を得るか必死でした。田26ha、畑786ha、合計813ha

昭和31年、農業高校を卒業。耕運機、三輪車が入る本格的な農業に就く。さつまいも、馬鈴薯、さといも、小麦、大麦、ビール麦、田んぼ、水稻を作る。当時高卒で給与は5000円から7000円だった。

この当時は何年か前からキャベツ等の西洋野菜が作られ始める。まだトマト等はあまり作られていなかった。キャベツは高い時で150円~200円の値がつき2反もやれば物置が建つといわれる。現在も変わらない。卵も1個10円で変わらない。人間の生命の維持と健康を保つ野菜やお米が安くなり過ぎている。牛1頭飼ってれば25000円~30000円の収入が月々あった。各部落で大きな農家の人が飼育し、東村山中で約80戸の農家が飼っていたことがある。

この頃より都営住宅が建てられ始める。約1ha集まれば都営住宅が建てられた。旧部落から遠いところより建てられる。萩山や野口の人が持っていた久米川の都営住宅も同じで、こういう所は小作の人達が農地解放で得た人達が多く、旧地主の人達は手放さないでいた。

昭和33年には梨畑ができる。約80人の人が参加する。

昭和35年に多頭飼育を始める。景気が良くなり始め農家からも就業する人が増えてくる。給与もどんどん良くなる。土地も坪当たり10000円になり、1反で300万を超えてきた。多頭飼育で年500万を目指している。牛1頭で15万~20万になっている。昭和31年より50ha減り、畑705ha、田32ha、合計737ha、人口は40000人に近づいている。

昭和39年市制施行。人口63993人、19292世帯、農地627ha、昭和35年から農地面積は110ha減っている。東京オリンピックが開催される。益々土地が開発され、人口が増え、昭和40年代に入ると農家の皆さんは賃貸の貸家を建てたり、アパートを建

てて生活にゆとりを持たせるために始めてきました。

昭和43年にABC農地という法律が出来る。これには建設省が都市には農地は要らないのだという事で、農林省より建設省に所管が移って農家つぶしが始まった年でもある。田17ha、畑511ha、合計528ha

昭和50年、納税猶予制度が始まる。農地の相続に限って20年の納税の猶予する制度です。田10ha、畑352ha、合計362ha

バブルが始まった昭和60年には、田2ha、畑266ha、合計268ha

平成4年の生産緑地制度。田1ha、畑266ha、合計267ha

平成14年、田90a、畑202ha、合計203ha、生産緑地155ha

平成19年、田80a、畑184ha、合計185ha、生産緑地145ha、人口148310人、65684世帯

平成7年4月1日、東京みらいに合併している。東村山、東久留米、清瀬、保谷の4市の農協が合併し、一つの農協として歩み出している。現在2350億の預金、850億の貸出、4500億の共済の保有。

東村山市の農産物

梨(東村山で一番多く栽培されている)、トマト(野口温室村、野口町4丁目、8戸の農家で行っている)野菜、花卉(9つの農家が経営している)

農業とは

土地を利用して有用植物を栽培し家畜を飼う生産業、耕作、田作り

農協

農業生産力の増進と農家の経済的・社会的地位の向上を期する目的組合。

「一人は万人のため、万人は一人のために」の基本理念の下に、助け合っていこうという精神がある。

■点鐘：町田会長

## 第2054回例会 (福生RC創立40周年記念式典)

### ■出席報告

在籍会員数	出席	免除	欠席	出席率
43	27	3	12	68.42

■前々回メイクアップ修正後前々会欠席：6名

■前々回出席率メイクアップ修正後：83.78%

■前々会メイクアップ者：

石山会員：分区ゴルフ

北久保会員：所沢中央RC

肥沼会員：地区委員会

中丸会員：分区ゴルフ

二ノ宮会員：所沢中央RC

野村会員：地区ローターアクト大会

野澤会員：地区ローターアクト大会

杵山会員：分区ゴルフ

田中会員：分区ゴルフ

## 東京福生ロータリークラブあいさつ

皆様方におかれましては大変ご多忙の折、東京福生ロータリークラブ創立40周年記念式典にご臨席賜りまして誠にありがとうございます。厚く御礼を申し上げます。

一口に40年と申しますが、長いようで大変短く感じます。これまで活動エリアの行政関係の方々を始めとし、多くの皆様にご支援、ご指導を賜り心より感謝申し上げます。

本年、創立40周年を迎えるのを契機に、新たな気持ちで50周年、100周年へと、このたびの記念事業で植樹致しました「アオダモ」の気が大きく成長し、バットができることを夢見て、会員一同更に地域社会のために奉仕活動をし、明るく希望の持てる社会を目指していく所存で御座居ます。

皆様方におかれましては、今後の更なるご指導、ご協力をお願い申し上げます。

